

ようこそ、土地改良区へ 〈御浜土地改良区〉

本地区は、昭和50年度から国営農地開発事業御浜地区として計画され、平成3年度までに、御浜町と紀宝町内に合わせて331haの農地が造成されました。代表する作物は、柑橘類と梅です。

本土地改良区は昭和53年度に設立され、現在は、国営農地開発事業で設置された道路・水路・ため池等施設の維持管理業務を主としています。

当初の取水施設の計画は防除用と塩害対策でしたが、生産作物や栽培方法の変化により水利用の条件が変化

したため、平成7年度から10年度にかけて、県単土地基盤整備事業によって灌水施設の更新を行いました。今後は、県営中山間総合整備事業において灌水施設の整備を行う予定としています。また、平成26年度から多面的機能支払交付金事業に取り組み、維持管理費の軽減を図っています。このように施設を整えることにより、優良品種への転換や今後の担い手への確保につながるのではないかと期待しています。

これからも土地改良区の業務運営につきましては、役職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



梅の収穫



甘夏畑



多面的機能支払での活動(コスモス播種)



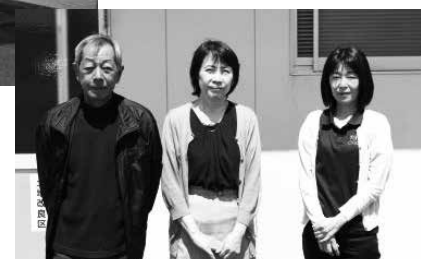
多面的機能支払での活動(水路の泥上げ)



国営御浜 開拓碑



土地改良区事務所



事務局の皆さん